2022信州大学　二次解答分析速報

教科: 総合問題

学部: 人文　学科（課程・専攻）: 人文

入試区分 前期　試験時間: 180 分

〈全体分析〉

解答形式:

- ☐ 分量　減少
- ☐ 分量　やや減少
- ☐ 分量　変化なし
- ☑ 分量　やや増加
- ☐ 分量　増加

- ☐ 難易　易化
- ☑ 難易　やや易化
- ☐ 難易　変化なし
- ☐ 難易　やや難化
- ☐ 難易　難化

出題の特徴: 例年通り4問形式（統計がIIに）

その他トピックス: グラフ記入（フリーハンド）は初出題
II、IIIの出題方法に若干の変化あり（形式は変わるが問われていることは変化なし）。

〈大問分析〉

問題	区分・範囲	項目・テーマ・出典	内容・形式（選択・記述・論述など）	難易度	コメント
I		「女性旅行家のペルソナ」に関するエッセイ	問1.内容説明（140字） 問2.内容説明（100字） 問3.内容説明（100字）	やや難 やや難 普	傍線部だけでなくその前後の内容もきちんと把握し訳す。和訳ではないので、自然な日本語にも配慮。
II		「巡礼」に関する統計	問1.計算 問2.グラフ作成 問3.グラフ解説+理由説明	普 普 普	問2のグラフ作成は初出題。グラフの目的を理解する。
III		ブログ「社会の分断」	問1.「社会の分断」に関する意見論述 問2.問1のタイトル	普 普	形式として複数テキストを読んでの作成。文章量は増えたが、テーマは設定しやすい。
IV		I～III	意見論述（500字）	普	I～IIIのいずれか一つをふまえるが、恐らくコロナとの関わりで論じられる。

〈学習対策〉

時事問題を意識した場合、コロナ禍とアフターコロナにテーマを絞ると考えやすくなる。いかに自分の日常に照らし合わせるかが大切なので、社会の問題に意識を向けることが重要になる。